

腎代替療法、血液透析室

「進行した末期腎不全に対する透析導入（online 血液透析、腹膜透析）」、「他科との連携による血液透析における合併症時の入院透析」、「急性腎不全・多臓器不全・自己免疫疾患・炎症性腸疾患などの血液浄化療法」を担当します。多人数用透析液供給装置としては 20 台のベッドサイドコンソールを有し夜間透析にも対応し、個人用透析装置(CHDF も含めて)を用いての集中治療室・救急病床での対応も可能です。



医師、看護師、栄養士、薬剤師、ソーシャルワーカーが連携しながら、腎臓の働きから各種血液透析の治療内容、食事内容等の栄養指導、血液透析から腎臓病に関連した医療制度まで説明いたします。